

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当(期末配当金)の基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)
インターネットホームページ	http://www.tr.mufg.jp/
公告の方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL http://www.nozawa-kobe.co.jp 不測の事態により電子公告によることができない場合は、 日本経済新聞・神戸新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第2部

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	お手続き・お問い合わせ先
●お取引の証券会社等の口座で管理されている 当社株式に関する配当金振込指定、単元未満 株式買取請求、住所変更等のお手続き	お取引口座を開設されている証券会社
●未受領の配当金に関するお手続き ●特別口座で管理されている当社株式に関する 配当金振込指定、単元未満株式買取請求、 住所変更等のお手続き	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)

特別口座
について

特別口座では、株式のご売却はできません。
証券会社に口座を開設いただき、お持ちの株式を当該口座に振り替えていただきますと、
株式のご売却が可能となるばかりでなく、お持ちの株式の管理や株式に関するお手続きも
当該証券会社で一括して行えるようになり便利です。

この報告書についてのお問い合わせは右記までお願いいたします。 株式会社ノザワ TEL 078-333-4111



この報告書は、環境に配慮
した植物油インキを使って
印刷しています。

株主のみなさまへ

第157期 報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで



株主の皆様には、平素は、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社グループは本年8月に創業120周年を迎えます。120年の長きにわたって存続することができたのはひとえに株主の皆様のご支援の賜物と心より感謝いたします。大きな節目を迎えるとともに新たなスタートと位置付け、未来に向けて大きく発展する企業を目指してまいります。

ここに、当社第157期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の「報告書」をお届けいたしますので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

野澤 俊也



創業120周年 未来に向けて大きく発展する企業を目指してまいります

当期の取り組みと業績

6期連続の増収・過去最高益更新

建築材料業界におきましては、厳しい受注状況が続くなか慢性的な人手不足により建設費は依然として高止まりで推移するなど、予断を許さない状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、「やすらぎと安心の創造」のコーポレートメッセージのもと、環境負荷低減と施工現場省力化を実現し、社会に貢献する商品の拡充を図ってまいりました。

販売部門では、高い耐候性と均一で美しい仕上がりを長期間維持しながら現場工期を短縮する「工場塗装品」、シャープなタイル調仕上デザインで、経済性、施工効率や安全性の高さも評価されグッドデザイン賞を受賞した「グリッドデザインシリーズ」、技能工不足による工期遅延問題を解消する「アスロックLS工法」並びに「工場プレ加工」が「アスロック」の売上げ増に貢献いたしました。

生産部門では、NNPS（ノザワ・ニュー・プロダクション・システム）改善活動により品質・コスト・納期の差別化を図るとともに、各工程の生産性向上に取り組みました。

管理部門では、システム構築による業務効率化、有利子負債圧縮により財務体質の改善に努めました。

海外事業では、一般建築向け「アスロック」のデザインパネルとフラットパネルが織りなす陰影を現地設計者に高く評価され、国有企業の大規模研究開発施設を受注いたしました。

マインケミカル事業では、ミネラル肥料「マインマグ」の施用効果をお客様に高く評価いただき、マインマグユーザー様の食味コンクール受賞者数も前期比増加しております。また、ミネラル補

給に加え春先の農作業省力化に役立つ融雪機能肥料「マインマグCb」についても、口コミやご紹介による増販等により、マインマグ販売数量は過去最高を更新いたしました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は231億18百万円（前期比5.9%増加）となり、6期連続の増収となりました。

利益面については、営業利益は33億16百万円（前期比4.0%増加）、経常利益は32億69百万円（前期比4.4%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益は22億49百万円（前期比48.4%増加）と、連結業績における営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに過去最高となりました。

来期の見通し

7期連続の増収・最高益更新を目指します

創業120周年を迎える本年、販売開始以来47年ぶりとなる押出成形セメント板「アスロック」の全面リニューアルを6月に行いました。耐久性を飛躍的に向上させ、建物の資産価値向上、環境条件が過酷な高層建築の外装に安心してご利用いただくことが可能となる新素材「アスロックNeo」と、安全性をさらに高めた高層専用工法「アスロックNeo-HS（ハイスペック）」で、高層建築市場へ本格参入し、押出成形セメント板の市場規模拡大を図ってまいります。

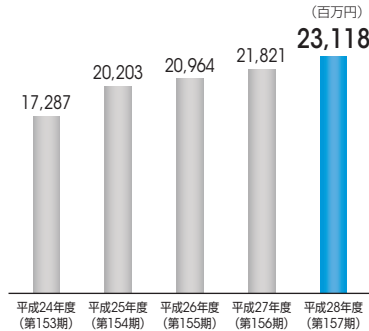
平成30年3月期の連結業績は、売上高232億70百万円、営業利益34億10百万円、経常利益34億円、親会社株主に帰属する当期純利益23億20百万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

売上高

23,118 百万円

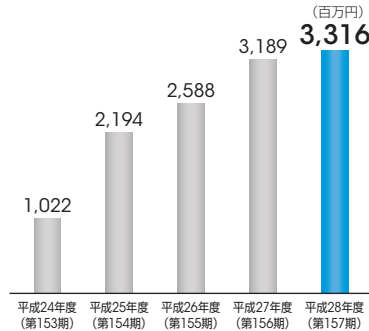
前期比 5.9% 増



営業利益

3,316 百万円

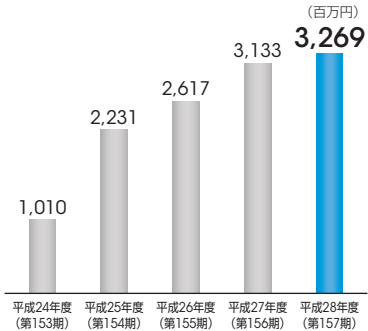
前期比 4.0% 増



経常利益

3,269 百万円

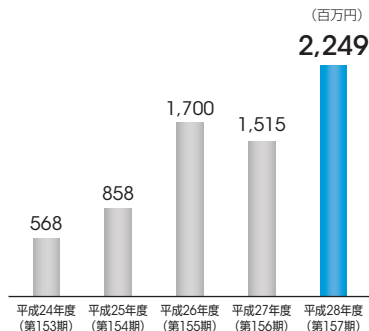
前期比 4.4% 増



親会社株主に帰属する当期純利益

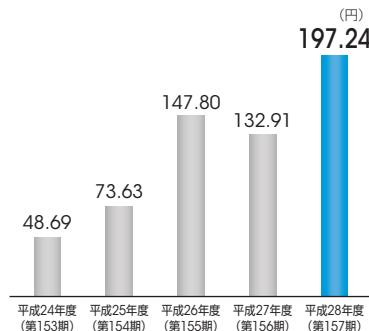
2,249 百万円

前期比 48.4% 増



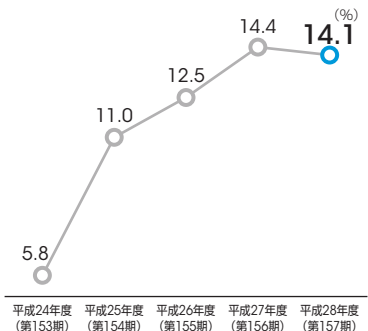
1株当たり当期純利益

197.24 円



売上高経常利益率

14.1 %



※平成28年10月1日付で普通株式について2株を1株の割合で併合を行っております。平成24年度(第153期)期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しています。

「やすらぎと安心の創造」を

モットーに、いつも**新しい**ことに**“挑戦”**しています。



1897
(明治30年)

創業

1915 (大正4年)
ロッコー瓦の製造
販売開始



日本初

厚型スレートを開発



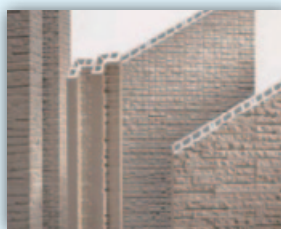
世界初

押出成形セメント板(ECP)
「アスロック」の
量産化を開始



世界初

厚物押出成形セメント板
住宅用外壁材を開発



日本初



ビルトインタイプの
壁面緑化システム
「グリーンウォール」を開発

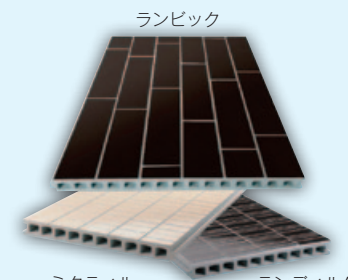


採用例: 新宿東宝ビル

業界初



グリッドデザインシリーズを発売
業界初、幾何学新デザインパネル

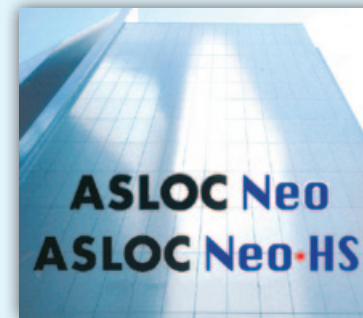


ランピック
ミクティル

ランディルA

新技術

高耐久性押出成形セメント板
アスロックNeo 発売
耐震性強化高層専用
アスロックNeo-HS 発売



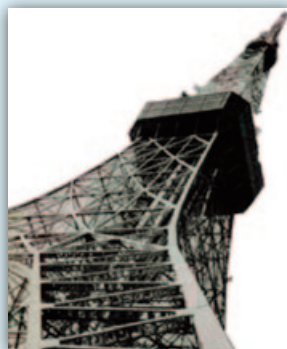
1906 (明治39年)
日本初
スレート輸入販売
開始



1916 (大正5年)
スレート「石綿盤」の
製造販売開始



1953 (昭和28年)
フレキシブルシートの
生産を開始



採用例: 総合電波塔東京タワー

1987 (昭和62年)
世界初
押出成形セメント板
1,200mm巾(ワイド)品の
量産化に成功



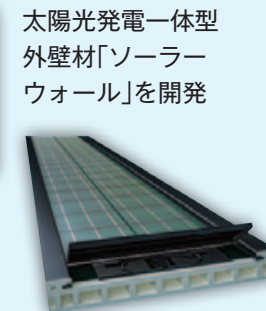
採用例: 関西国際空港旅客ターミナルビル

2010 (平成22年)
日本初
石綿無害化技術を確立
ミネラル肥料「マインマグ」
販売開始



ミネラル肥料
マインマグシリーズ

2010 (平成22年)
日本初
太陽光発電一体型
外壁材「ソーラー
ウォール」を開発

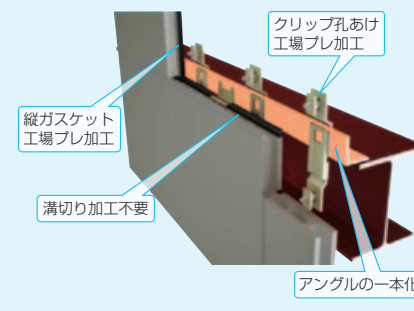


2010 (平成22年)
業界初
超高層用外壁材
「アルカス」を発売



採用例: 住友不動産渋谷ファーストビル

2014 (平成26年)
業界初
LS (Labor Saving) 工法
従来工法と比べて30%の
省力化を実現



今回は、「創業120年の歩み」
【歴史編】をご紹介します。

アスロック全面リニューアル

2017年6月発売

アスロック Neo

壁に求められるあらゆる面での強度アップを図るため、商品設計を根本から見直し、数々のハイレベルな性能試験をクリアしています。

暴風に強い



約**15%** 曲げ強度を向上

「強い壁」から「強靱な壁」への変革。

「アスロック Neo」は独自の製造技術により、現行品と比べて曲げ強度を15%向上しました。

寒冷に強い



凍結融解後の強度低下なし
(300 サイクル後)

“いかなる環境下でも、長期にその性能を維持する”こと。

「アスロック Neo」は、厳しい環境下を想定した過酷な性能試験をクリア、優れた性能を確認しています。

雨(湿潤)に強い

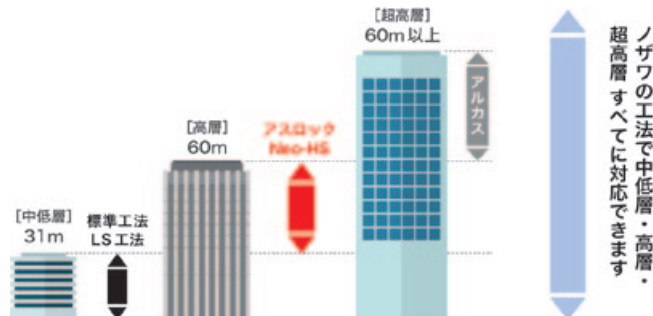


約**15%** 吸水量を低減

アスロック Neo・HS <高層専用工法>

過酷な条件にも十分な耐久性を備えた「アスロック Neo」の発売を機に、安全性を極めた高層専用工法を組み合わせた「アスロック Neo-HS」を発売。

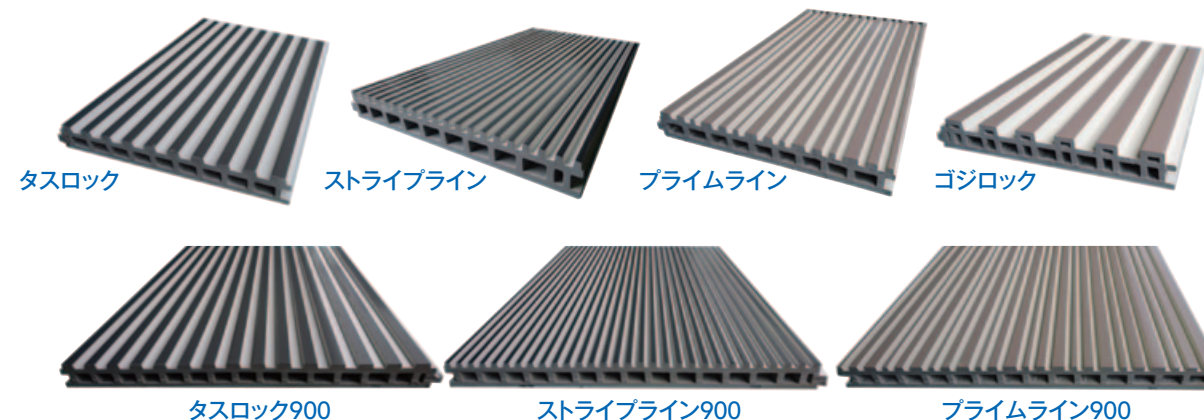
中低層から高層・超高層までを信頼性の高いノザワオリジナル工法でご提供します。



「リブWコート」に人気のデザインパネルを追加

2017年6月発売

「リブWコート」は、日射によるリブ凹凸の陰影と2色塗装のコントラストが建物の外観を繊細に表現します。



創業120周年記念誌 発刊のお知らせ

この記念誌は、2007年に発刊しました「110周年記念誌」以降の商品の歩み、新技術の紹介をはじめ、商品誕生秘話、当社にゆかりのある方々へのインタビュー等、「進化」を繰り返し、「開拓」を推進した10年にスポットを当てご紹介しております。「110周年記念誌」と併せてホームページへ掲載しておりますので、ぜひご覧下さい。

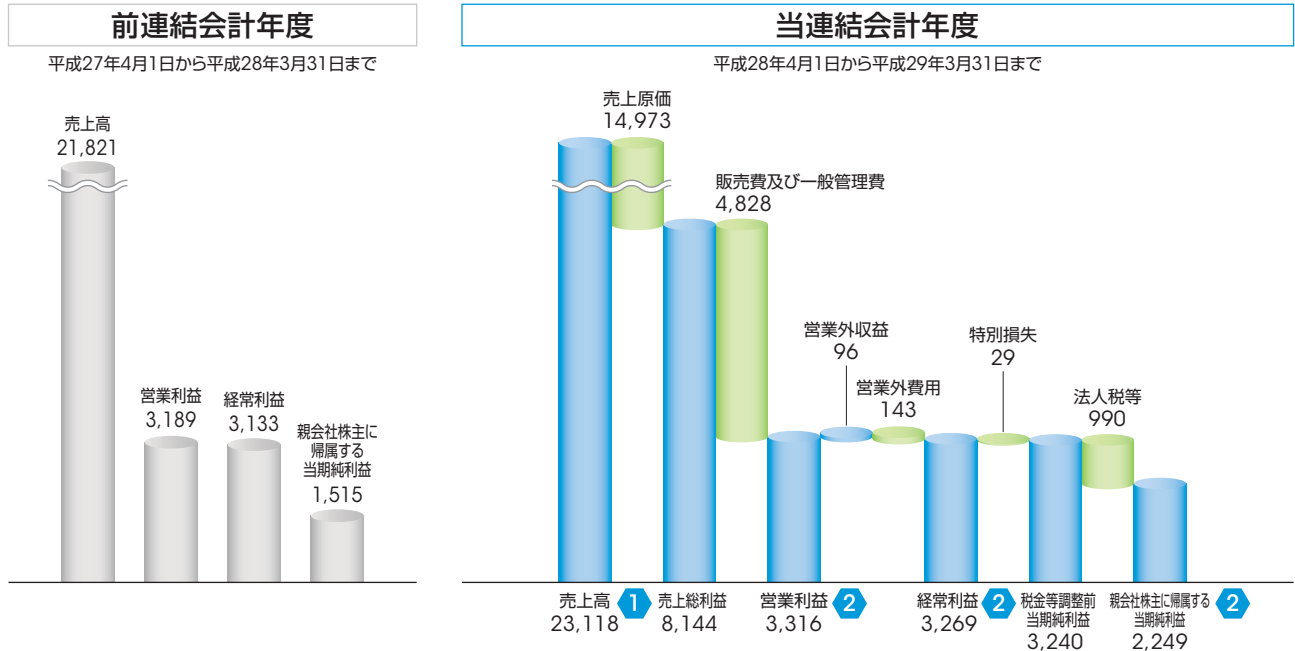


神戸開港150年記念事業に協賛いたしました

本年8月に創業120周年を迎える当社は、神戸の港、神戸の街とともに歴史を刻んでまいりました。この度、神戸開港150年記念事業に協賛するとともに未来に向けて新たなスタートをきり、さらなる発展を目指してまいります。



■ 連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



POINT

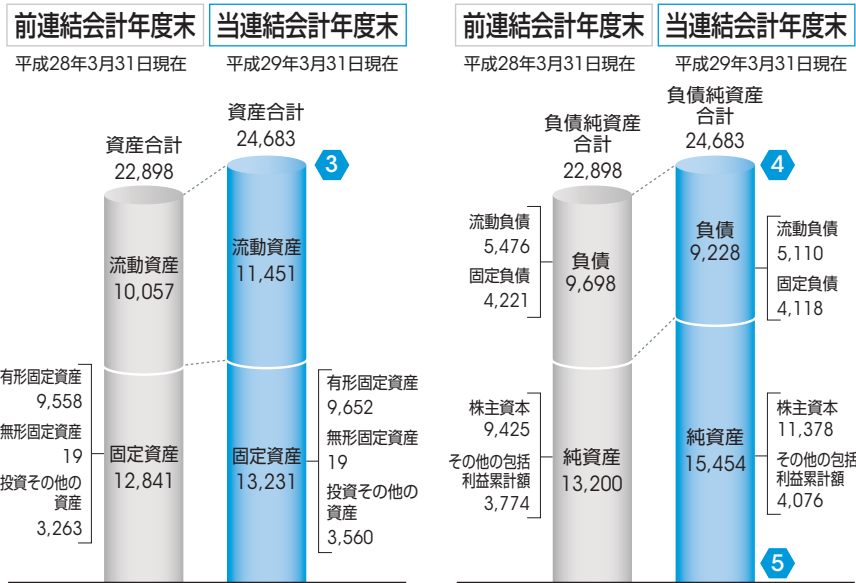
1 売上高の状況

品種別売上高については、主力の押出成形セメント板「アスロック」は153億39百万円(前期比8.4%増加)、住宅用軽量外壁材は21億41百万円(前期比12.9%減少)となり、押出成形セメント製品合計では174億80百万円(前期比5.3%増加)に、耐火被覆等は18億90百万円(前期比15.0%増加)、スレート関連は8億88百万円(前期比5.2%減少)となったこと等から、当連結会計年度の売上高は231億18百万円(前期比5.9%増加)となり、6期連続の増収となりました。

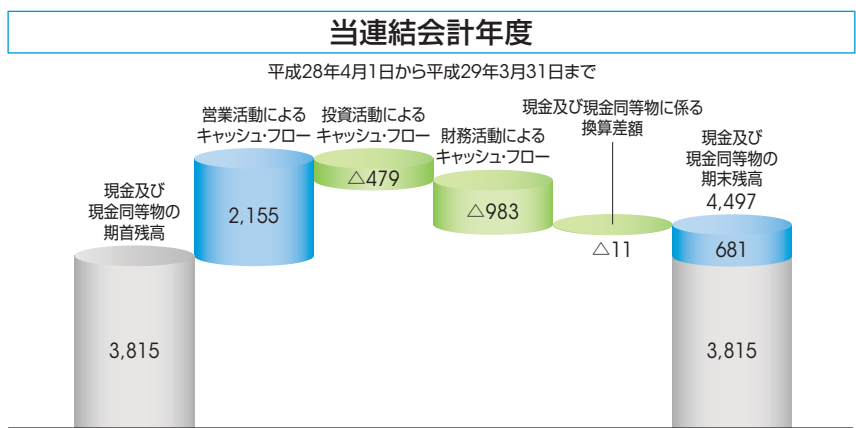
2 利益の状況

主力である押出成形セメント製品が伸長したことに加え、生産性の向上、製造原価低減並びに経費削減に努めました結果、営業利益は33億16百万円(前期比4.0%増加)、経常利益は32億69百万円(前期比4.4%増加)、親会社株主に帰属する当期純利益は22億49百万円(前期比48.4%増加)となり、連結業績における営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益とも過去最高となりました。

■ 連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



POINT

3 資産の状況

「現金及び預金」が6億81百万円、「受取手形及び売掛金」が9億3百万円増加にくわえ「投資有価証券」が4億31百万円増加したことなどから、「資産合計」は、前連結会計年度末に比べ17億84百万円増加の246億83百万円となりました。

4 負債の状況

「借入金」が長期・短期合計で6億59百万円減少したことなどから、「負債合計」は、前連結会計年度末に比べ4億69百万円減少の92億28百万円となりました。

5 純資産の状況

利益剰余金が19億52百万円増加したことなどから、「純資産合計」は、前連結会計年度末に比べ22億54百万円増加の154億54百万円となりました。

6 連結キャッシュ・フロー計算書の状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益32億40百万円や減価償却費などにより21億55百万円の増加となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などにより4億79百万円の減少となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、長・短借入金の返済や親会社による配当金の支払などにより9億83百万円の減少となりました。この結果、現金及び現金同等物の期末残高は、44億97百万円となり6億81百万円増加いたしました。

■ 会社概要

社 名	株式会社ノザワ NOZAWA CORPORATION
創 業	明治30年8月17日
設 立	大正2年9月28日
資 本 金	24億4,900万円
従業員数	323名（連結）
子 会 社	株式会社ノザワ商事 株式会社ノザワトレーディング 野澤貿易（上海）有限公司 野澤積水好施新型建材（瀋陽）有限公司

■ ネットワーク

- 本社 〒650-0035 神戸市中央区浪花町15番地 TEL 078-333-4111 (代)

- 支店・営業所

- | | |
|-------|---------------------------|
| 札幌支店 | 札幌市中央区大通西1-14-2（桂和大通ビル50） |
| 仙台支店 | 仙台市青葉区一番町2-8-15（太陽生命仙台ビル） |
| 東京支店 | 東京都中央区新富1-18-1（住友不動産京橋ビル） |
| 名古屋支店 | 名古屋市中区錦2-4-15（ORE錦2丁目ビル） |
| 北陸営業所 | 金沢市本町1-5-1（リファール） |
| 関西支店 | 神戸市中央区浪花町15番地 |
| 広島支店 | 広島市中区小町3-25（三共広島ビル） |
| 松山営業所 | 松山市大手町2-9-4（石丸ビル） |
| 九州支店 | 福岡市博多区博多駅前1-4-4（JPR博多ビル） |



- 研究所
技術研究所 埼玉県深谷市折之口1851-4

- 工場**
- | | |
|--------|-----------------|
| フナノ事業所 | 北海道富良野市山部東町4-1 |
| 埼玉工場 | 埼玉県比企郡吉見町長谷1947 |
| 播州工場 | 兵庫県加古郡播磨町古宮 |
| 高砂工場 | 兵庫県高砂市高須1-1 |

- 海外関連会社
- 野澤貿易(上海)有限公司
中国上海市長寧区天山路601号 久強大廈505室
- 野澤積水好施新型建材(瀋陽)有限公司
中国遼寧省瀋陽經濟技術開發区渾河20街15号

■ **役員**（平成29年6月29日現在）

[illegible]

STOCK DATA

株式情報（平成29年3月31日現在）

■ 株式の状況

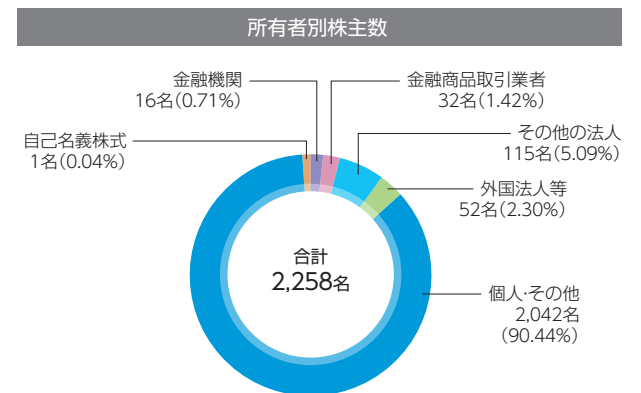
発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	12,075,000株
株 主 数	2,258名

■ 大株主

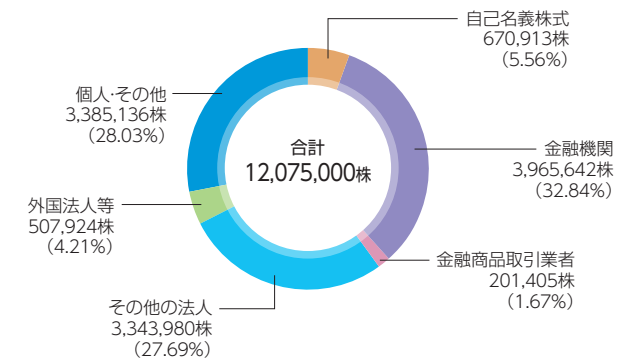
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社（信託口）	620	5.44
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	612	5.37
株式会社三井住友銀行	567	4.97
神栄株式会社	486	4.26
日本生命保険相互会社	436	3.82
CBC株式会社	301	2.64
日工株式会社	284	2.49
ノザワ従業員持株会	266	2.33
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	262	2.30
株式会社トクヤマ	262	2.30

(注) 持株比率は自己株式（670,913株）を控除して計算しております。

■ 株式分布状況



所有者別持株数



ホームページのご案内

URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp>

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様にわかりやすい情報発信に努めてまいります。

